

令和6年度

糖尿病重症化予防対策研修会

～地域における医歯薬連携の促進を目指して～

日時

令和6年**12月7日** 土
15時00分～16時30分
(受付:14時45分から)

開催
方法

オンライン研修(Web研修)

※ 東部地域にはサテライト会場を設置
会場 安芸総合庁舎2階大会議室
(安芸市矢ノ丸1丁目4-36)

対象

保健医療従事者

(医師、歯科医師、薬剤師、看護師、保健師、管理栄養士、栄養士、歯科衛生士、
その他糖尿病患者の療養支援に従事する医療・介護・福祉職、事務職等)

内容

行政
説明

「高知県の糖尿病重症化予防の取組について」

説明: 高知県健康政策部保健政策課

<15時05分～15時15分>

基調
講演

「令和6年度診療報酬改定で示された糖尿病 医歯薬連携への期待」

講師: 西田 亙 先生 (にしだわたる糖尿病内科 院長)



令和6年度診療報酬改定が6月から実施された。今改定のポイントを漢字一文字で表せば「質」と言える。厚生労働省は様々な改定資料の中で、「質の高い医療」という言葉を何度も繰り返しているが、質の高い医療とは具体的に何を指すのだろうか？

それは、「疾病管理・重症化予防・連携推進」の3つである。三大生活習慣病(高血圧症・糖尿病・脂質異常症)に関して、国は効果的かつ効率的な医療に切り替えるため、特定疾患療養管理料からこの三大疾患を排除した。

本措置による大減収を避ける逃げ道として用意された新しい診療報酬が、生活習慣病管理料Ⅱであるが、国は糖尿病患者に対する算定要件として「歯周病の診断と治療のため歯科受診勧奨を行うこと」を明記した。併せて、歯科は新たに保険薬局に患者の服薬情報を照会できるようになっている。

本講演では、国が診療報酬を通して実現しようとしている医歯薬連携の全体像を示すと共に、具体的な連携方法を提案する。

<16時15分～16時30分>

情報
交換

- web会議 (Zoomのブレイクアウト機能を使用) で地域単位での情報交換を行います。
- 東部地域 (安芸保健医療圏) においては、サテライト会場にて別途進行します。

申込
方法

下記URLまたは右横のQRコードからお申し込みください

申込締切: 令和6年11月29日(金)

受講無料

【高知県電子申請サービス】

https://apply.e-tumo.jp/pref-kochi-u/offer/offerList_detail?tempSeq=12365



医師の方へ

本研修会は、日本医師会の生涯教育講座<1単位>カリキュラムコード76(糖尿病)として開催します。

歯科医師の方へ

本研修会は、日本歯科医師会生涯研修として開催予定です。

歯科衛生士の方へ

本研修会は、日本歯科衛生士会生涯研修として開催予定です。

高知県糖尿病療養指導士

(CDE高知)をお持ちの方へ更新認定のための研修会として開催予定です。<1単位>

主催: 高知県

共催: 高知県医師会、高知県歯科医師会、高知県薬剤師会、高知県歯科衛生士会

後援: 高知県糖尿病療養指導士会(申請中)、高知県看護協会、高知県栄養士会

【問い合わせ先】高知県健康政策部保健政策課 TEL088-823-9648

日本一の健康長寿県構想

県民の誰もが住み慣れた地域で、健やかに心豊かに安心して暮らしていけるように。